

令和4年度

放課後子ども教室

『アソビバ! つべつ』

活動報告書



対象：小学生～中学生

登録者数：63名

(小学生62名、中学生1名)

年間事業数：20事業

予定していたが中止した事業

町民植樹祭、通学合宿、草とり&生育観察

初めてのお泊り、ジュニアリーダー研修冬探検ツアー

まなび場

年間延参加人数 (小・中学生のみ)：481名

総参加者数 (保護者含む)：539名

スタッフ総数：154名

アソビバ!つべつ

津別町にある豊富なフィールドを活用し、放課後や週末を利用して津別の子どもたちの居場所・体験学習・異年齢交流づくりの場を提供する。また、それらを通して郷土愛の育成を図り、子どもたちの自主性や協調性を育むことを目的とする。

【活動報告】

1. 『ツリーイング体験』 5月8日(日) 9:15~12:30 21世紀の森キャンプ場

対象：小学3年生以上 会員7名参加

講師2名(道東ツリーイングクラブ)+林政係1名

植樹祭とのコラボ企画でしたが中止となり、ツリーイング体験だけの実施となりました。ハーネスとヘルメットを装着し、ロープワークを覚えることから始め、準備が整ったところで、いざ自分自身の力で木登りをしました。自分で体のバランスを取りながら足を使って登り、馴れるまでは団子になってぶら下がっていましたが、すぐにコツをつかむとあっという間に手が届かない高さまで登っていました。

何度も登って降りたり、ロープに揺られてのんびりしたり、たまにお菓子を食べて休憩し、時間ギリギリまで夢中になって楽しみました。最後には木にも登らせてもらった感謝の気持ちを伝え、自然の中で遊びを満喫しました。



2. 『春の体力測定会』 5月14日(土) 13:15~15:00 農業者トレーニングセンター

対象：全学年 会員・少年団員55名参加

運営協力：スポーツ推進委員9名

新1年生も加わり、春の体力測定を実施しました。高学年は低学年の面倒を見ながらお手本を見せ、自分の体力は今どれくらいなのか、昨年からどれだけ体力がついたか比較をしながら全力で種目をこなしました。身長も体力も上がった人はうれしそうに結果を見せてくれました。秋にも測定し、どれくらい体力がついたかを比べてみます。



3. 『たんぼのなえうえ』 ※児童館事業合同 5月21日(土) 8:45~11:45 達美の農場

対象：全学年 会員17名参加

講師9名(JAつべつ青年部)+児童館指導員1名

J A青年部と共催の年間とおした食農教育事業は、今年は「もち米」「さつまいも」「ハロウィンかぼちゃ」を育てることになりました。田んぼは青年部の手作りで、アソビバとして1から行うのは初めて。青年部のお兄さんたちも試行錯誤で挑戦しました。

まずはさつまいもとかぼちゃの苗(種)を植えから作業をはじめました。その後、着替えと支度をして楽しみにしていた田んぼの苗植え。一斉に田んぼに入るとヌルヌルと泥の感触に「うあー」と声を出しながら慎重に歩いていました。青年部のお兄さんに植え方を教えてもらい、一列にバックをしながら植えました。何人かお尻をついてしまいました。泥だらけを楽しんでいました。お家ではカバンの中の洗濯物は大変だったでしょう…



4. 『かけっこ教室』 ※ジュニアスポーツ教室と連携

5月22日(日) 9:30~11:45 津別小グラウンド

対象：小学生19名参加+保護者16名参加

講師2名(北海道オールオリンピアンズより派遣 北風沙織氏・鈴木靖氏)

4×100mリレー日本記録保持者の北風沙織さんを招き、運動会前にかけて教室を行いました。もも上げ、リズム、膝や足の向き、重心バランス、姿勢など、おにごっこやゲームを交えながら体の使い方を確認しました。その後、マーカーやコーンを使ってスタートの足の運びや態勢も練習し、子どもたちの走る姿が格好良くなっていくのが手に取るようにわかり、保護者も成長を直にみる事ができました。体験の最後には北風さんも一緒に100mを走り、アスリートの凄さを肌で感じることができました。

また、体験後にはトークショーを行い、子どもの頃の話や競技を続けるきっかけなど貴重なお話を聞くことができました。「何がきっかけになるかわからないからこそ、たくさんの運動スポーツにチャレンジしてほしい」とメッセージをいただきました。



5. 『かかしづくり&生育観察』 ※児童館事業合同

6月11日(土) 9:00~11:30 達美の農場

対象：全学年 会員22名参加

講師7名(J Aつべつ青年部+事務局1名)+児童館指導員1名

5月の苗植えに引き続き、今回は畑の守り主「かかし」づくりを行いました。まずは、青年部のお兄さんたちと服選びから、「男?女?」など会話を弾ませながら作業を開始。顔や足、腕、胸なども作り徐々に形になり、特に髪の毛づくりはこだわりもでて、個性あふれるかかしができました。

畑に移動し、苗植えをした「田んぼ」「さつまいも」「かぼちゃ」の成長を観察しました。自分の種が芽を出していたり、苗も伸びていたり、それぞれ自分の植えた場所を確認していました。最後に、かかしを設置し、畑の見守りを頼みました。



6.『少年少女水泳教室』 7月27日(水)～29日(金) 3日間

10:30～11:30 温水プールすいむ

対象：全学年 会員16名参加(延べ43名)

講師5名(スポーツ推進委員)

4つのグループに分かれて、初級は水に顔をつけることから、中級は水に馴れることから、中の上級は泳ぐ基礎技術の練習を中心に行いました。水中じゃんけんやフープくぐりなど遊びながら水に慣れ親しみ、バタ足、けのび、息継ぎ、クロールにも少しずつ挑戦しました。できなかったことができるようになる喜びを感じ、子どもたちの目標やモチベーションも高く、集中を切らすことなく充実した時間になりました。指導したスポーツ推進委員のみなさんも子どもたちの成長が嬉しそうでした。



7.『かわ塾! 網走川』 ※大人の体験事業合同 8月3日(水) 9:00～15:00 網走川(共和)

対象：小学3年生以上(小学1・2年生は保護者同伴) 会員16名参加+保護者3名参加

講師1名(流域生態研究所 妹尾優二氏)

網走建設管理部12名+流域生態研究所1名+パブリックコンサルタント4名+エコテック2名

今年もオホーツク振興局網走建設管理部と一般社団法人流域生態研究所との共催で、網走川でのプログラムを行いました。前日までの雨で川の濁りと水量があり、気温も低めで開催できるかギリギリの判断でしたが、少しの晴れ間を頼りに実施できました。ライフジャケットを着用し、川歩きを学び、網をもって川の生き物を探しました。ヤマメ、ヤツメウナギなどたくさんの魚を捕まえ、講師に魚の種類や特徴を教えてくださいました。また、講師が投網で捕獲した30cmを超えるサクラマスには、参加者も大興奮して触れました。

昼食では、ヤマメの塩焼きとから揚げをいただきました。美味しく何匹もほおぼって食べ、命のありがたさを感じました。

午後からは、川の流れに身を任せる川流れ体験。みんなのテンションもマックスで、「川流れ→炭で暖とりとホットドリンク」を何度も繰り返して、全身びしょ濡れになって満喫しました。最後に、講師と網走建設管理部から川の楽しさと危険について、そして津別の自然を大切にしてほしいとお話をいただき、夏の楽しい思い出の一つとすることができました。



8. 『カーリング教室』 ※ジュニアスポーツ教室と連携、大人の体験事業合同

8月27日(土) 15:00~17:00 アドヴィックス常呂カーリングホール

対象：小学生10名参加+保護者3名参加

講師1名(北海道オールオリンピアンズより派遣 本橋麻里氏)

運営協力：スポーツ推進委員1名

平昌オリンピック銅メダリスト、ロコ・ソラーレ代表理事の本橋麻里さんを招き、カーリング体験をしました。全員が初めての体験で、ドキドキワクワク、テンションも高まりました。スライダーをつけてリンクの上に入った瞬間、ツルツル滑り、立つこともままならず、さっそく心が折れそうになりながら慣れるためにリンクを往復しました。次はストーンを投げるフォームの練習。本橋さんのキレイな見本に感動しつつ、懸命に真似ました。次にブラシのスイープ練習。実際にストーンを動かしながらリンクを往復しましたが、移動しながらはとても難しく、ストーンのスピードに追いつくのがやっとで何転びもしながら必死に挑戦しました。

最後にブラシやスライダーを使わずにストーンを投げて的に入れるミニゲームを行いました。チームで作戦を練り、一投一投に一喜一憂しながら、すばらしい戦いを繰りひろげました。本橋さんからは「いろんなスポーツを体験してほしい」とメッセージをいただきました。



9. 『カヌー体験』 ※大人の体験事業合同 9月4日(日) 9:00~15:00 チミケップ湖

対象：小学3年生以上親子(小学1・2年生は保護者同伴) 会員9名参加+保護者5名参加

講師8名(網走セーリング倶楽部)

太陽が暑く晴れ渡った秋空の中、カヌー日和にチミケップ湖に行きました。カナディアンカヌー、カヤック、ボードの上に立って漕ぐSUP、ダッキーとそれぞれ好きなもので体験。親子みずいらず、友だち同士でおしゃべりをしながら楽しい時間を共有しました。

湖のほとりで弁当を食べたり、景色を眺めたり、お友だちや親子での会話を楽しんだり。最後には講師たちを巻き込んでびしょ濡れになって夢中になって遊び、ステキな休日を過ごしました。



10. 『お米とかぼちゃ収穫』 ※児童館事業合同

9月17日(土) 9:00~11:30 達美の農場

対象：全学年 会員16名参加

講師9名（JAつべつ青年部+事務局1名）+児童館指導員2名

待ちに待った収穫の日。黄金色に染まったお米の収穫からをしました。地域おこし協力隊でお米を生産している今井農場で働いている安部さんに稲刈りの仕方を教えてもらい、さっそく鎌を使って開始。「刈って→束にして→縛って→干す」の流れを分担しながら手際よく進め、お米を一粒もこぼさないように丁寧に作業をしました。

一息ついてから、ハロウィンかぼちゃの収穫。大小、色とりどりなかぼちゃがあり、たくさん実っていて収穫しがいのあるなかなかの量が取れました。お米もかぼちゃもたくさん収穫し、子どもたちも満面の笑みでうれしそうでした。また、初めての試みのお米も予想以上に実っており、青年部もホッとした様子でした。



11. 『サッカー教室』 ※ジュニアスポーツ教室と連携

9月19日(月・祝) 9:30~11:50 ふれあい公園サッカー場

対象：幼児1名+小学生4名参加+少年団17名+保護者19名参加

講師3名（北海道オールオリンピアンズより派遣 豊川大地氏・和田拳斗氏・鈴木靖氏）

運営協力：サッカー少年団指導者1名

元エスポラーダ北海道所属の豊川大地さんと和田拳斗さんを招き、サッカー教室を行いました。まずはみんなで一斉に講師の指示によりボールをコントロールしながらウォーミングアップしました。休憩後に2つのグループに分かれて練習を開始。高学年は考えながらボールコントロール・パスをする練習、低学年はドリブルシュートの練習を中心に行いました。その後のゲームでは大人も入って対戦し、時より講師のすごいキックがあったり、真剣に走る大人たちに負けじと必死にボールを追いかけてました。子どもたちも保護者の歓声を受けながら盛り上がりました。

体験後のトークショーでは、子どもたちのたくさんの質問にも丁寧に答えていただき、「練習以外であいさつ・ありがとう・ごめんなさいを言えるようになる人になってほしい」「自分の意見を自分の言葉で伝えることが大事。今の環境を当たり前と思わず、感謝の気持ちをもって練習してほしい」とメッセージをいただきました。



1.2. 『トランポリン教室』 ※ジュニアスポーツ教室と連携

9月25日(日) 9:30~11:40 本岐体育館

対象：幼児1名+小学生5名参加+少年団5名+保護者7名参加

講師3名(北海道オールオリンピアンズより派遣 高田直氏・三浦亮汰氏・鈴木靖氏)

運営協力：トランポリン少年団指導者2名

ジュニアスポーツクラブから高田直さんと三浦亮汰さんを招き、トランポリン教室を行いました。初めての子どもたちは少し緊張気味でしたが、準備体操で講師の楽しいかけあいに一気に引き込まれ、笑顔に、雑巾がけやしっぽとりなど体操以外にも遊びながら体を温め心も体もほぐれました。トランポリンでは動きの組み合わせにより体の使い方を身につけながらジャンプの練習をしました。やり始めはうまくジャンプできない子も多かったですが、少しずつ身のこなし方がわかると一気に上達。できるようになった達成感もあり、子どもたちは楽しそうに何度も練習をしていました。

体験後のトークショーでは、指導者として親としての経験談をお話していただきました。「失敗してからの成長と成功からの成長では伸びしろが違う。失敗しても何度も挑戦。失敗は成功の基というがまさにそのとおりで、チャレンジしないと失敗もしない」「体操は体の基本となる動きが多いので、ぜひやってほしい」とメッセージをいただきました。



1.3. 『だっこく体験』 ※児童館事業合同 10月8日(土) 9:00~11:40 達美の農場

対象：全学年 会員14名参加

講師9名(JA つべつ青年部+事務局1名)+児童館指導員1名

畑での作業は今回が最終回。前回、刈って干した稲の脱穀作業とさつまいもの収穫をしました。雨模様なので急きょ倉庫を借りて行うことになりました。倉庫には3種類の機械が並び、子どもたちは興味津々。手作業で行う昔の道具もあり、使い方を教えてもらいました。「稲から実を取り出す→殻と実を分ける→実から殻をとる」の順に子どもたちもローテーションをしながら作業を進めました。どの作業も集中して黙々と行いましたが、けっこうな量があり半分くらいしかできませんでした。(残りは青年部のみなさんがやってくれました)

休憩後、次はさつまいもの収穫をしました。雨はあがりましたが、土が固まっていたため、掘り起こすことに苦戦。しかし、出てきたさつまいもの大きさにビックリ!大物だらけに泥まみれになって掘り起こしたさつまいもはコンテナ5個がいっぱいになる豊作でした。

最後に雨にも負けず、風にも負けず、炎天下にも屈せず、ずっと畑を見守ってくれた「かかし」を片付けて、畑でのすべての作業を終了しました。12月には新米のもち米を使ってもちつきをします。



14. 『秋の体力測定会』 10月15日(土) 13:00~14:45 農業者トレーニングセンター

対象：全学年 会員・少年団員53名参加

運営協力：スポーツ推進委員7名+少年団指導者2名+少年団保護者11名

春に続いて体力測定を実施。春から自分がどれくらいの体力がついたのか、春の結果や全国・全道の平均を超えられるよう、全力で各種目に取り組みました。一年生も身長や体重が増え、ずいぶん体力もつきました。全員が記録を更新し、この半年間の成長を伺うことができる結果となりました。6年生には、6年間の記録をグラフにした結果表を渡し、自分の成長を実感してもらえるようにしました。



15. 『林業・焼き芋体験』 10月22日(土) 8:30~12:30 21世紀の森キャンプ場

対象：全学年 会員16名参加

講師1名(振興局産業振興部林務課)+林政係3名

紅葉が見ごろで暖かく晴天に恵まれた日に、毎年恒例の林業と焼き芋体験を行いました。まずは焼き芋の下ごしらえ、洗ったさつまいもをアルミホイルに包んで焚き火の中に投入。枯葉も集めて焚き火へ入れました。焼き芋ができるまでの間は、共和球場の近くでカラマツの植樹をしました。松の中でも落葉する松で、紅葉の秋には黄金の絨毯になる場所もあると聞き、木もみんなも成長して大人になった時を楽しみに植えました。その後、振興局の佐藤さんによる木のコースターづくりと落ち葉のしおりづくりを行いました。黙々と楽しそうに制作していました。

待望の焼き芋おやつタイムでは、ホックホクの焼き芋をほおばり、スウェディッシュトーチでマシュマロ焼きも堪能しました。見て、触って、嗅いで、聴いて、味わって、五感で津別の秋を満喫しました。



16. 『ボッチャ教室』 ※ジュニアスポーツ教室と連携

11月5日(土) 9:30~11:44 農業者トレーニングセンター

対象：幼児1名+小学生13名参加+保護者5名参加

講師2名(北海道オールオリンピックスより派遣 狩野亮氏・鈴木靖氏)

冬季パラリンピックアルペンスキー金メダリストの狩野亮さんを招き、パラスポーツのボッチャ教室を行いました。初めて体験するスポーツでしたが、デモンストレーションを見せながらルールを説明すると子どもたちもすぐに理解し、軽く練習したあと、2人一組のチームに分かれて総当たり戦で対戦しました。思った以上に転がったり、狙ったところにはいかない難しさを感じつつプレイ。対戦相手を変えながら熱戦を繰り広げ、逆転に歓喜と悔しさが入り交じり、一戦一戦に一喜一憂して盛りあ

がりました。勝敗はあるが、運動の得意不得意にとられない競技にみんなで楽しむことができました。

体験後のトークショーでは、チェアスキーとはどんな競技か映像を見ながら教えてもらったり、金メダルに触らせていただいたりしました。また、なぜ車いす生活になったのか、パラリンピックとはどんな種目があり、どんな人が出場しているかなど様々な質問にも丁寧に答えていただきました。障がい者や障がい者スポーツについて多くのことを知り、学ぶ機会となりました。



17. 『もちつき』 ※児童館事業合同 12月27日(火) 9:15~12:15 中央公民館

対象：全学年 会員24名参加+児童クラブ1名参加

講師17名（JA つべつ青年部9名+JA つべつ女性部3名+フレッシュミズ4名+事務局1名）

5月田植え、9月稲刈り、10月に脱穀したもち米を使ってもちつきをしました。前日からJA つべつのみなさんが集結して試作と準備をしてくださいました。全体の説明のあと、さっそくもち米が炊き上がり、子どもたちが見守る中、青年部のお兄さんたちが練り作業を開始。米粒がまとまり始めるとつき方を確認して、いよいよ子どもたちの出番がきました。杵が重たくて腕と手が痛そうでしたが、思い切って振り下ろしました。その後、すぐにつきたてのお餅が温かいうちに丸めました。お餅を丸める作業はなかなかうまく出来ずに苦戦していましたが、つきたてのお餅を少しつまみ食いをして味を確かめながら楽しそうに作業をしていました。2回目は収穫したさつまいものあんこを入れてあんこもち。きれいに丁寧に作っていました。

もちろん頑張った後は、ご褒美の試食タイム。お雑煮もあんこもちも無我夢中にほおばり、おかわりもして完食です。やっぱり、つきたてのお餅はやわらかくて美味しかったです。

最後は、青年部の方が作成した活動記録写真でこれまでの活動をふりかえり。半年間、大変な作業もありましたが、農業の大変さと食の大切さを学び、おいしい作物で元気な体を作る大事な工程を体験することができました。そして青年部のみなさんとの交流も深めることができました。



18. 『少年少女スケート教室』 ※児童館事業合同

1月11日(水)~13日(金) 3日間10:00~11:30 津別小スケートリンク

対象：全学年 会員22名参加+児童館利用者2名参加(延べ77名)

講師5名(スポーツ推進委員)

スケートリンクの造成もギリギリ間にあい、教室を実施できました。1年生、2年生以上椅子が必要な子、椅子なしで滑られる子、スイスイ滑られる子の4つのグループに分かれて練習を開始。転ん

でも立ち上がり果敢に挑戦し、足が痛いと言いつつも休憩は少なく、全員ががんばって練習をくりかえしました。子どもたちの成長は早く、あっという間に自分で立ったり、滑ったりできるようになりました。コーンやパックなどのアイテムも使いゲームをしたり、スポーツ推進委員も工夫して教えてくれ、子どもたちは足の痛み以上に楽しく滑っていました。最後には全員が外周のコースを滑り、自分の成長を確認しつつ、時間ギリギリまで夢中になって冬のスポーツに親しみました。



19.『第46回冬季町民スポーツ スケートイベント』

1月28日(土) 13:30~16:00 津別小スケートリンク

対象：全学年 小学生24名参加

講師1名(美幌町教育委員会 藤村祥子氏) + スポーツ推進委員5名

ソチオリンピックに出場し活躍した藤村祥子さんを招き、スケートイベントでスケートレッスン、リレー、レクリエーション行いました。講師の滑りを見学した時には、そのスピードと滑りのきれいさに「すごい」「はやーい」と大興奮。一気に子どもたちの心をつかまれました。その後、姿勢、止まり方、手の振り方、体重の乗せ方など何往復もしながら学びました。子どもたちもできることが増え、表情からも自信と達成感と楽しさがにじみ出ていました。

その成果発表ともなるリレーでは、1年生チームに藤村さんが参加して対決。熱戦を繰り広げました。大人も子どもも一緒になって冬のスポーツを楽しみました。



20.『ゆきあそび』 ※児童館事業合同

2月18日(土) 10:00~14:30 でてこいランド及び周辺

対象：全学年 小学生14名参加

運営協力：高校生ボランティアサークルひまわり3名

児童館主催の事業にアソビバも加わり、宿泊体験ができない代わりにそとあそびをしてきました。高校生ボランティアサークルひまわりのお兄さんお姉さんにも手伝ってもらい、雪まみれメニューを用意。ウォーミングアップの鬼ごっこから湯気が出るほど盛り上がりました。雪崩しリレー、フラッグとり、綱引きと2チームで対戦。でもそれ以上に、高校生を雪に埋めることが楽しかったようです。

一旦、でてこいランドの中に入り休憩。恐竜のたまご制作をしました。その後のお昼休憩はそれぞれがお弁当を広げ、ホッと一息。午後からは、土手でそり滑りをしました。ジェットコースター並みにかなりエキサイティングな滑りに大はしゃぎ。冬の最後に外で一日中遊びまくった楽しい事業となりました。



【その他、子どもに関する町の主な事業】

●児童館事業

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 4月「一年生歓迎会」 | 5月「母の日制作」「こども読書週間」 |
| 6月「父の日制作」「バス遠足」 | 7月「七夕あんどん制作」 |
| 9月「芸術鑑賞事業 影絵劇」 | |
| 10月「じどうかんフェスタミニ」「紙ねんど教室」「ハロウィン」 | |
| 11月「文化祭展示」「親子レク」 | 12月「クリスマス会」 |
| 1月「百人一首大会」 | 2月「豆まき会」「雪あそび」 |
| 3月「卒業・修了を祝う会」 | |

●『こども読書週間』 主催：教育委員会

5月6日～31日 児童館・中央公民館

●家庭教育講座『めざせ！ユーチューバー 親子で映像制作教室』 主催：教育委員会

5月16日（月）・6月6日（月） 中央公民館

●『着衣水泳体験会』 主催：教育委員会 共催：津別水泳協会

6月3日（金） 温水プールすいむ

●『フロンティアリーダー養成アカデミー』 主催：オホーツク教育局

8月1日～5日（4泊5日） ネイパル北見

●『野球クリニック』 主催：スポーツ合宿実行委員会

8月9日（火） 共和野球場

●『子ども芸術劇場 影絵劇～スイミー・モチモチの木』 主催：教育委員会

9月3日（土） 中央公民館

●『青少年芸術劇場 風の少年シナド』（小学校） 主催：教育委員会

9月7日（水） 津別小学校

●『日本フィルセミナー』 主催：津別町民芸術劇場 共催：教育委員会

9月9日～9月11日 中央公民館

●『青少年移動芸術劇場 ひのき屋ライブ』（中学校） 主催：教育委員会

9月30日（金） 津別中学校

●『第20回つべつ紅葉マラソン大会』 主催：つべつ紅葉マラソン大会実行委員会

10月2日（日） 町内

●『リコーダーセミナー』 主催：津別町民芸術劇場 共催：教育委員会

10月29日～30日 中央公民館

●『読書チャレンジコンクール』 主催：教育委員会

7月～12月 中央公民館

- 『図書室まつり』 主催：図書室まつり実行委員会 共催：教育委員会
12月4日～11日 中央公民館
- 『読書ノート』 主催：教育委員会
12月～3月 中央公民館
- 『クリスマス会』 主催：高校生ボランティアサークルひまわり
12月18日（日） 中央公民館
- 『第46回冬季町民スポーツ スケートイベント』 主催：教育委員会
1月28日（土） 津別スケートリンク（津別小学校グラウンド）
- 『第46回冬季町民スポーツ スキーイベント』 主催：教育委員会
2月5日（日） ファミリースキー場
- 『ジュニアスキー講習会』 主催：教育委員会
2月5日～6日 ファミリースキー場
- 『フットサルフェスティバル』 主催：総合型クラブかるっちゃつべつ
3月19日（日） 農業者トレーニングセンター
- 『おかあさんといっしょ宅配便 ファンターネ！小劇場』 主催：津別町・教育委員会・NHK北見放送局
3月26日（日） 中央公民館
- 『ダンボールキャンプ』 主催：津別町子ども会育成連絡協議会
※中止
- 『南アルプス市・船橋市・津別町青少年交流事業（訪問）』 主催：教育委員会
※中止
- 『すいむまつり』 主催：津別水泳協会
9月2日（金）※少年団でのみ開催 一般は中止
- 『グレステンスキー講習会』 主催：教育委員会
※中止
- 『台湾二水郷交流事業』 主催：教育委員会
※中止





令和4年度 放課後子ども教室『アソビバ! つべつ』



